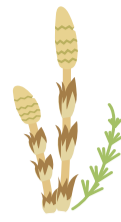


あさひ

2020年 3月号 No.269



特集1 プラスチックごみについて考えてみませんか?..... ⑤
 特集2 みんなでパラスポーツを応援しよう!..... ⑧・⑨
 各種お知らせ..... ⑥~⑫

開庁日 月曜～金曜 8時45分～17時 第2・4土曜 9時～12時※
 ※戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部業務を行っています。

プラスチックごみについて考えてみませんか?



日常生活のあらゆる場所で利用されているプラスチック。便利な一方で、プラスチックごみによる海洋汚染が世界的に大きな問題となっています。私たち一人ひとりができることを考えてみませんか。

旭区誕生50周年記念展示開催! 旭50景のパネルや、昔の風景写真などを展示します。
 【期間】3月9日(月)～13日(金)
 【場所】区役所1階
 ・3月29日(日)里山ガーデンで旭区デーを開催(詳細は6ページ参照)。
 ・4月号保存版では、旭区誕生50周年を振り返ります。お楽しみに!

2019 旭区誕生 50周年

Q・旭区誕生50周年 検索

プラスチックごみが魚の量を上回る!?

海洋生物がプラスチックを間違えて食べて死んでしまったり、魚の胃の中から大量のマイクロプラスチック(※)が発見される事例が世界各地で報告されています。(※サイズが5ミリメートル以下の微細なプラスチック)

このまま海に流れ込むプラスチックごみが増えれば、2050年には魚の量を上回ると予測されています。



▲2018年に鎌倉市の浜辺に打ち上げられたクジラの赤ちゃん。胃の中からプラスチックごみが発見されました。

プラスチックごみはどこから海に?

プラスチックごみがポイ捨てされたり、屋外に放置されたりすると、雨や風によって河川に入り、海に流れ出てしまいます。

海のプラスチックのほとんどは陸から流れてきたごみです。日本では年間2万～6万トンものプラスチックごみが流出していると推計されています。



提供:公益財団法人 かながわ海岸美化財団



一人ひとりができること

プラスチックを燃やすと、地球温暖化の原因となる温室効果ガス(二酸化炭素など)が多く発生します。温暖化は、地球規模の気候変動を引き起こすとされていて、災害級の猛暑や記録的豪雨との関連も考えられています。

一人ひとりがプラスチック製品の使い方を見直し、プラスチックごみを減らすことが地球環境を守ることにつながります。



① 使い捨てプラスチックをなるべく使わない!

- マイボトル(水筒)を使う
- 買い物のときはマイバッグを持参
- 使い捨て食器は使用しない
- 詰め替え用ボトルなど繰り返し使えるものを選ぶ



③ 清掃活動に参加しよう!

- 自治会・町内会などの清掃活動に積極的に参加する

② プラスチックを使ったら正しく分別!

- ごみは所定の場所・時間に分別して出す
- ポイ捨てをしない

●分別方法が分からないときは…

インターネットやスマートフォンアプリで検索することができます。



▲こちらから検索

資源循環局旭事務所 ☎953-4811 ☎953-6669